

New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.6
2010.10



病院の理念

私たちは、安全で質の高い、思いやりのある医療を提供するとともに、豊かな人間性を備えた有能な医療人の育成に努めます

病院の基本方針

1. 患者様を尊重した医療
・温かく思いやりのある医療を提供し、医療倫理の向上をめざします。
2. 高度医療の提供
・医学、歯学の専門診療科が協力し、総合的で高度な医療を提供します。
3. 地域医療への貢献
・地域の基幹医療施設として、病診連携の充実に努めます。
4. 痛みのわかる医療人の育成
・人間性豊かで有能な医療人の育成に努めます。

病院長挨拶

福岡歯科大学医科歯科総合病院 病院長 松浦 正朗



福岡歯科大学医科歯科総合病院は歯科系診療科と医科系診療科が連携して診療に当る新しい形の病院を目指しています。今年の4月から眼科が開設され外科、内科、心療内科、ペインクリニック、耳鼻咽喉科、形成外科、そして眼科と揃い、歯科との様々な連携が取れる体制となっています。すなわち従来の歯科ではなく口腔医学を実践する治療の場が実現しつつあります。

歯は50歳から65歳までの間に10数本抜かれているという統計があります。この原因は主として歯周病の進行によるもので、歯科医師会は8020運動を推進していますが、実情は80歳の日本人の口の中に残っている歯の数は平均10本に満たないと言われています。すなわち超高齢社会では歯が悪くなってからの期間が非常に長く、後期高齢者と言われる年代の食生活でのQOLの維持にはなかなか難しいものがあります。また後期高齢者では生活習慣病をはじめ様々な疾患を有す

る方が多く、歯科治療を行う上で医科との対診が必要な、あるいは医科的疾患の治療が必要な患者様が多く含まれます。口腔の機能を十分に発揮しQOLを維持するためにはやはり自分の歯を守る必要があります。全身疾患との関連が深い歯周病を予防、あるいは進行させないためには、全身の健康を維持することが重要です。

歯がたくさん残っている方は早いうちに歯周病を治療し、歯周管理のためのメインテナンスプログラムへの参加を推進したいと思います。歯を失っても少数歯欠損のうちに歯周病治療とインプラントによる補綴治療を行えば、その後のさらなる歯の喪失はかなり予防できます。

医科との連携によりできるだけ全身の健康を維持し、健康な状態で歯を残し護ることが超高齢社会での口腔医学に基づいた歯科治療ではないかと考えています。





本年4月より福岡歯科大学医科歯科総合病院にて眼科を新規開設し、私を含めて4人の医師と2人のスタッフで診療にあたっています。

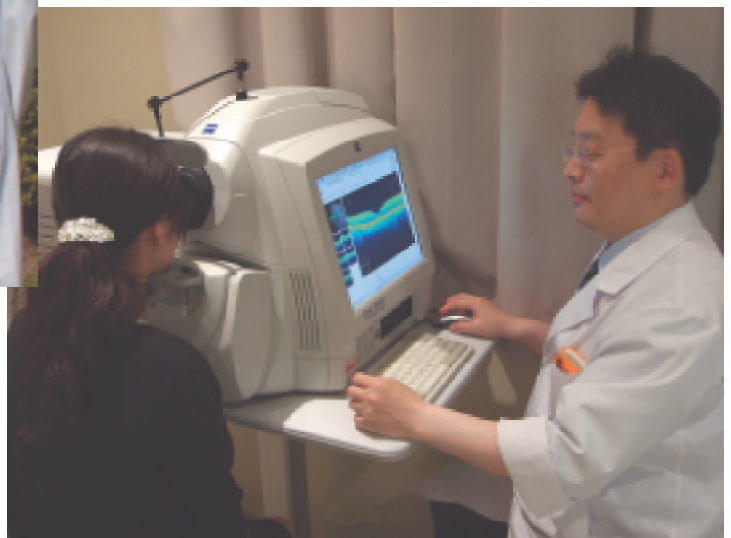
一言で眼科と言いましても、対象とする疾患は多岐にわたります。白内障をはじめとして緑内障、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性といった眼内の疾患はもちろんですが、涙の鼻腔への通路が狭くなったり閉塞してしまうことで生じる流涙症、その他、斜視や眼瞼下垂、内反症など眼外の疾患にも広く対応しています。

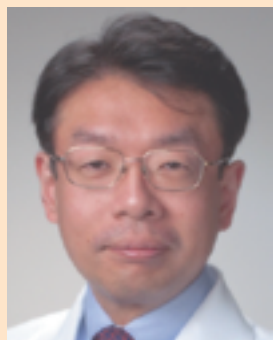
眼科医療に対して求める患者様の意識は年々厳しくなっていることを痛感しておりますが、新規開設ということもあり、診断や治療の機器類は最新のものを取り揃えています。治療技術も、常に最先端の医療を提供できるよう日々の研鑽に努めております。

それでも、加齢黄斑変性や糖尿病網膜症といったカメラのフィルムに相当する網膜の障害が進行してからでは最善の治療を行っても視機能回復には限界があるのも事実です。特に自覚症状がなくても40歳を過ぎれば是非とも一度は検診のつもりで受診して頂き、早期発見・早期治療によって生涯にわたる良好な視機能維持を目指しましょう。

主な手術と治療期間について

- 白内障手術：基本は短期の入院で行いますが、日帰り手術も可能です
- 硝子体手術：小切開手術を中心に、1週間程度の入院
- 涙道手術
 - 先天性鼻涙管閉塞開放術：外来通院
 - 涙管チューブ挿入術：外来通院
 - 涙嚢鼻腔吻合術：10日程の入院
- 斜視手術：1週間弱の入院
- 眼瞼下垂症手術：5日程の入院
- 緑内障手術：10日程の入院
- 糖尿病網膜症などに対するレーザー治療：外来通院





歯科の治療は噛むこと（機能）を回復すると同時に、健康な口元は美しいもの、という見た目の美しさ（美容・審美）を回復することも重要な目的です。更に口元だけではなく、お顔全体で美しく、若返るためにはどうすればよいか…。「老化は自然の摂理」という今までの概念はすでに変わり、老化現象の防止（アンチエイジング）が美容・形成外科をはじめ、歯科、内分泌内科、婦人科、皮膚科など医療のさまざまな分野から注目されています。

このようなニーズに応え、口元・顔面全体の機能、審美治療を形成外科医と歯科医師が共同で、トータルに扱う部門が口腔顔面美容医療センターです。

形成外科は人体の“形”を整えることを主な目的とした医学です。

診療内容を、1) 老化にともなう変形に対する治療（抗加齢美容医療）、2) 「やけど」や「顔のケガ」のような外傷の治療（創傷管理；Wound Management）、3) ほくろやできもの・にきび、特に顔にできたものを外科的に治療する（皮膚外科・美容皮膚科）、4) 乳癌を手術したあとの乳房再建やお口の中にできた舌癌を手術したあとの再建手術（再建外科）を四本の柱にしています。

年をとるにしたがって現れる顔や体の変形に対して当科で専門的治療を行い、これらは抗加齢（アンチエイジング）美容医療と呼ばれています。代表は、顔のしみとり・しわとり・たるみとり・ほくろとり、および老人性眼瞼下垂症（まぶたのたるみ）の治療などを提供します。特に法令線（ほうれいせん）と俗によばれる口元の深いしわや、眉間・目元のしわである表情しわが気になってきた患者さまはぜひ当科に一度ご相談にいらっしゃってください。

生活の質や変形を改善する手術は健康保険がきかないと多くの患者さん（あるいは医師）が思われています。純粋な美容手術（ヒアルロン酸注射や豊胸術、フェイスリフトなど）をのぞき、保険適用されるものもあるので診療内容だけでなく診療費についても、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

第35回「福岡市民の歯を守る集い」に参加しました

福岡市や福岡市歯科医師会が主催する「第35回『福岡市民の歯を守る集い』」が6月6日（日）に開催され、本院も協賛団体として歯科健康相談に参加し、歯科医師8名、歯科衛生士2名を派遣しました。当日は本院が開設した口臭相談コーナー、休煙相談コーナー、口腔外科コーナー及び小児歯科コーナーに合計274名の方が訪れました。



福岡西部副都心Eまち歩き2010に参加します

11月6日（土）・7日（日）に早良区と中央区を中心に行われる「福岡西部副都心Eまち歩き2010」に協賛団体として参加します。本院は唐人町商店街において「お口と体の無料健康相談・血流度ストレス度無料測定」を行い、歯周病やかみ合わせ等のお口の相談のほか、内科、心療内科、外科及び眼科についての相談も受け付けますのでお気軽にお越しください。



写真は2009年の様子

患者様の権利

- 1 だれもが個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- 2 患者様には、病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 患者様には、十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- 4 患者様には、診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- 5 患者様には、ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

患者様へのお願い

- 1 良質な医療の提供をうけるためには、患者様がご自身の健康に関する情報を正確に提供してください。
- 2 納得のいく医療の提供を受けるためには、患者様が医療に関する情報と説明について十分理解できるまで質問してください。
- 3 すべての患者様が等しく適切な医療を受けるために、患者様には他の患者様や病院職員に支障を与えないよう配慮してください。

交通のご案内



編集後記

今年の夏の暑さは、地球温暖化をテレビやラジオから流れるニュースとしてではなく、現実のものとして感じさせ、日本はこのまま熱帯地方になってしまうのではないかとさえ思わせる程でした。しかし、やはり季節は巡り、秋が来て、街路樹の木々も少しずつ色づいてきました。でも、夏の猛暑は、秋深まる中にも足跡を残し、杉の花粉を大量発生させているそうです。花粉症の私にとっては脅威です。本院の耳鼻咽喉科や眼科にお世話になる機会が増えそうです。花粉症対策にも、本院をご利用いただければ幸いです。

サービス・マナー向上委員会 湯浅

診療時間

平日: 9:00~18:00
土曜日: 9:00~13:00

受付時間

平日: 8:30~17:00
土曜日: 8:30~11:30

休診日

日曜日・祝日・年末年始

入院患者様への面会時間

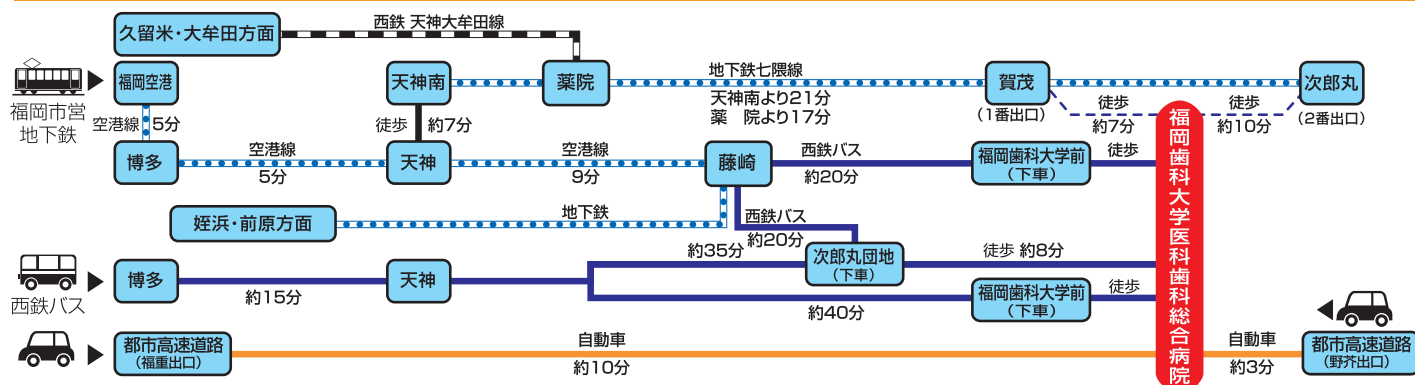
平日: 13:00~20:00
休日: 10:00~20:00



大駐車場完備(150台)

●広い駐車場なので、待ち時間がなく駐車できます。ご利用下さい。

交通のご案内(主要な経路)



福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号
ホームページアドレス <http://www.fdcnet.ac.jp/hos/>

お問い合わせは

(092)801-0411(代)

FAX

(092)801-0459

急患の場合は

(092)801-0411(代)

ご予約の変更や各診療科へのお問い合わせは(092)801-0411(代)にダイヤルし、次の内線番号を教えてください。

総合歯科	127	口腔顔面美容医療センター	277	眼科	210
口臭クリニック	127	スボーツ歯科	243	形成外科・美容外科	211
高齢者歯科	127	矯正歯科	344	口腔顔面美容医療センター	211
訪問歯科	347	小児歯科	242	麻酔科・歯科麻酔科	246
保存(むし歯)・歯周病科	278	内科・脳血管・循環器・腎臓・糖尿病	203	(ペインクリニック)	246
補綴(入れ歯)科	289	外科・消化器・腫瘍・乳腺・肛門	205	放射線診断科	209
口腔インプラント科	277	心療内科	137	病棟	251
口腔外科	243	耳鼻咽喉科	140		